

いしかわデジタルアーカイブ 入門講座 & パネルディスカッション

入門講座

日時 ※二日制(計6時間の講座)
初日 令和6年2月3日(土) 午後4時～午後5時
二日目 同月4日(日) 午前10時～午後4時

場所
初日 石川県立図書館 1F だんだん広場
二日目 石川県立図書館 2F 研修室

定員
対面 70名(要申込。先着順)
オンライン 100名(要申込。先着順)

講座概要
初日 国立国会図書館のデジタル化事業 など
二日目 デジタルアーカイブ概論、地方公共団体の取組 など

講師
岡本 常将(国立国会図書館関西館電子図書館課)
岡本 明(知的資源イニチアティブ理事)
原田 隆史(同志社大学大学院教授)
山崎 博樹(知的資源イニチアティブ代表理事)

パネルディスカッション

日時
 令和6年2月3日(土) 午後1時～午後3時半

場所
 石川県立図書館 1F だんだん広場

定員
対面 100名(申込不要)
オンライン 100名(要申込。先着順)

討論テーマ
 各デジタルアーカイブの歩みと今後の展望

パネリスト
森 いづみ(県立長野図書館長)
原田 健一(新潟大学人文社会科学系フェロー)
茶谷 満(鳥取県立博物館 主任学芸員)
山崎 博樹(知的資源イニチアティブ代表理事)

図書館に加えて、博物館・大学と異なる機関のデジタルアーカイブ先進事例を学べる絶好の機会です。

応募方法 入門講座・パネルディスカッション共通

石川県立図書館のイベント情報ページより▶
<https://www.library.pref.ishikawa.lg.jp/category/event2023/3852.html>



パネリスト所属機関のデジタルアーカイブ

信州デジタル commons (県立長野図書館)



長野県の文化機関の所蔵資料に加え、信州の人々が営んできた生活の記録を画像や映像で残し「知の共有地」として活用するデジタルアーカイブです。



にいがたMALUI連携・地域データベース (新潟大学)



新潟を中心に地域の町や村・個人と連携し、社会の文化遺産として活用できるように「にいがた地域映像アーカイブデータベース」(地域の日常生活の映像約19万点)と「郷土新聞画像データベース」(戦前の新聞約20万ページ)とが閲覧できます。



とっとりデジタルコレクション (鳥取県立図書館・博物館・公文書館埋蔵文化財センター)



鳥取県立の4館共同で運営され、それぞれが所蔵する資料を横断的に検索して、様々な場面で活用できるものです。



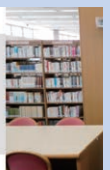
秋田県立図書館デジタルアーカイブ



秋田県立図書館の数万点の画像や50万件程度の索引データを中心に、博物館、公文書館、美術館など計6館のデータを横断的に検索することができます。

Digital Archive 秋田県立図書館

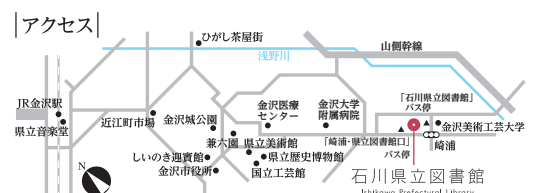
公開資料数 441,642 ※
 秋田県内のデジタルアーカイブ参加施設の公開資料を検索・閲覧できます。



石川県立図書館
 Ishikawa Prefectural Library

百万石
 ビブリア
 バウム

〒920-0942 金沢市小立野2丁目43番1号
 Tel 076-223-9565・Fax 076-223-9566
 E-mail: library@pref.ishikawa.lg.jp



【駐車場】400台/入庫後30分無料、以降30分ごとに100円。図書館利用者は入庫後3時間無料。
 ※周辺道路は混雑が予想されます。来館の際は公共交通機関をご利用ください。